

【横浜市最高顕彰】 第71回(令和4年度)横浜文化賞 受賞者決定!

横浜市の最高顕彰である横浜文化賞の今年度の受賞者が決定しました。

受賞者は、令和4年8月8日に開催された横浜文化賞選考委員会（委員長：近藤 誠一 横浜市芸術文化振興財団理事長）において選ばれました。

1 受賞者

(1) 横浜文化賞

芸術、学術、教育、社会福祉、医療、産業、スポーツ振興等の文化の発展に尽力し、その功績が顕著な方々

(各部門別 50音順、敬称略) (年齢は、9月14日現在)

部門	分野	氏名	年齢	職業等
文化・芸術部門	芸術	うめわか きしろう 梅若 紀彰	65歳	能楽師
	文化	かつきた としこ 蒲田 敏子	101歳	鎌倉彫師範
	文化	特定非営利活動法人 ばんかーといちきゅうにいきゅう Bank ART 1929	2004年 (H16) 設立	アートNPO
社会貢献・スポーツ部門	まちづくり	たかはし のぶまさ 高橋 伸昌	63歳	横浜中華街発展会協同組 合理事長
	産業	ふじき ひさかず 藤木 久三	81歳	株式会社ありあけ代表取 締役会長

(2) 横浜文化賞 文化・芸術奨励賞

文化・芸術部門において、現在活躍中の若年層又は中堅層で、さらに今後の活躍が期待される方々

(50音順、敬称略) (年齢は、9月14日現在)

分野	氏名	年齢	職業等
文化	株式会社 オンデザインパートナーズ	2003年 (H15) 設立	一級建築士事務所
芸術	はざま みほ 挟間 美帆	35歳	ジャズ作曲家

2 贈呈式・記念コンサート

日程：令和4年11月2日(水) 13:30 開式

会場：横浜みなとみらいホール 小ホール (西区みなとみらい2-3-6)

次第：贈呈式

記念コンサート

この贈呈式・記念コンサートに抽選で市民の皆様(250人)をご招待します(別添参照)。

※入場時の手指消毒、検温等感染防止対策を行い実施します。

お問合せ先

文化観光局文化振興課長 鬼木 和浩 Tel 045-671-3703

横浜文化賞

—【文化・芸術部門】—

○ うめわか きしろう 梅若 紀彰

古典はもとより新作能にも積極的に取り組み、また海外公演にも数多く参加するなど、能楽界の第一線で幅広く活躍するシテ方観世流能楽師。

その優れた舞台センスと卓越した表現力で日本の古典、能楽の魅力を生分に伝えることができる貴重な存在であり、能舞台でのシテ（能楽での主役）のみならず、横浜赤レンガ倉庫の屋外特設舞台、寺院やお座敷等、どのようなシチュエーションであつてもその場を生かした見事な舞で観客を魅了している。

市内でも、横浜能楽堂において多数の公演でシテを務めるほか、自身が講師となつて能楽の普及活動にも熱心に取り組み、横浜における能楽文化の発展に貢献している。

能楽師



©STUDIO ALICE

○ かつきた としこ 蒲田 敏子

カツラの木に装飾的なデザインを彫り、漆で仕上げる日本伝統工芸、鎌倉彫の師範。

1980年にアメリカ大使公邸にて作品デモンストレーションを行い、1986年にイタリア・ローマでの鎌倉彫ローマ展に出品するなど、日本を代表する鎌倉彫師範として活躍。横浜を拠点に半世紀以上にわたり創作を続け、100歳を越えた現在も個展を開催するなど、現役で作品制作に取り組んでいる。

長年にわたる活動で鎌倉彫に対する社会の関心を高め、横浜における文化芸術振興に大きく貢献した。

また、横浜の小学校教諭として多くの教え子を導き、市民合唱団で長く活動するなど、前向きな生き方で多くの人々に慕われている。

鎌倉彫師範



○ ばんかーと いちきゆうにいきゆう 特定非営利活動法人 BankART 1929

市内の歴史的建造物、臨海部の倉庫等の遊休空間をアーティストの創作・発表・滞在場所として文化芸術に活用し、街の魅力や活力を生み出す活動が国内外から高く評価されている。

現在までに歴史的建造物等を生かして、展示や公演、スタジオ、スクール、カフェ、ショップなどを運営するとともに、地域の様々な団体と連携し、アートによるまちづくりを推進してきた。

アーティスト、建築家やデザイナーなどの誘致を積極的に行い、約1,000人のクリエイターが集積する創造界隈の形成に寄与し、市内外のアーティストのキャリア形成に欠かせない重要な拠点として実績を重ねている。

2011年横浜文化賞 文化芸術奨励賞受賞。

アートNPO



—【社会貢献・スポーツ部門】—

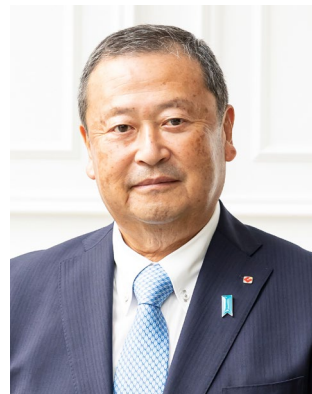
たかはし のぶまさ
○ **高橋 伸昌**

横浜中華街発展会協同組合理事長

横浜の事業者として経済活動を行う傍ら、社業である江戸清の創業の地、横浜中華街では、街づくりの担い手として活動。2018年からは、約400店舗が加盟する「横浜中華街発展会」の理事長として横浜中華街と市内経済の発展に尽力。

全国的に有名な「横浜中華街の春節」の賑わいをみなとみらい21地区などに展開、冬の観光閑散期に新たな観光コンテンツを創出し、市内経済活性化に挑戦している。

また、率先して新型コロナウイルス感染症からの復興に取り組み、周辺商店街や企業を含めたワクチン職域接種による地域ぐるみの感染予防や、再生エネルギー導入による地球環境への配慮など様々な社会貢献活動に取り組む。



ふじき ひさかず
○ **藤木 久三**

(株)ありあけ代表取締役会長

横浜土産として親しまれた「ハーバー」復活の立役者。

地元有志に呼び掛けて「ハーバー復活実行委員会」を結成し、2001年に横浜を代表する銘菓を復活させた。

横浜開港150周年の2009年には、パッケージを横浜と縁の深い柳原良平氏による船のデザインに一新し、港町横浜のイメージを鮮やかに打ち出した。

以来、ラグビーW杯やガーデンネックレス横浜など、市内の様々なイベントやスポーツチームとのコラボレーションを展開し、お菓子を通じて横浜の魅力を発信し続け、市内の観光振興に大きく貢献している。

地域の清掃活動や被災地の復興支援、コロナ禍での医療活動への支援等、地域貢献活動にも尽力。



横浜文化賞 文化・芸術奨励賞

○ 株式会社オンデザインパートナーズ

一級建築士事務所

利用者・利用目的を限定せず、より多様な用途・人々に向けて場を開いていくという設計志向で注目を集める一級建築士事務所。

2016年ヴェネチアビエンナーレ国際建築展で特別表彰を受賞したヨコハマアパートメントや、横浜スタジアム周辺のコミュニティボールパーク化構想などを手掛ける。

周辺環境や人との関わりに重きを置く建築プロジェクトが、多文化共生のあり方を様々に模索する現代社会の動向と共鳴し、これからの建築・デザイン界の進むべき道、可能性の広がり横浜から社会に示している。

同社の対話・交流・共同を重視する姿勢は、建築、デザイン関係の各界から高く評価されており、今後、更なる活躍が期待される。



©OHNO RYUSUKE

○ 挟間 美帆

ジャズ作曲家

世界的に活躍するジャズ作曲家。

山下洋輔、坂本龍一、NHK交響楽団、テレビ朝日「題名のない音楽会」などへ多岐にわたり作曲・編曲作品を提供している。ニューヨークに本拠地を置きながら、モーション・ブルー・ヨコハマなどのライブハウスでの活動や、横浜みなとみらいホールで委嘱新作を発表するなど、横浜のジャズシーンでも活躍。

2015年には、権威ある米音楽雑誌「ダウンビート」誌で“ジャズの未来を担う25人”にアジア人として唯一選出、ジャズ作曲家・編曲家として世界的に注目を集める。

「ジャズの街」横浜から、国内外の多くの人々を魅了し続けており、さらなる活躍とジャズ文化の発信が期待される。



Photo:Agnete Schlichtkrull

The 71st Yokohama Cultural Awards Anniversary Concert

250名様
無料ご招待

第71回横浜文化賞

贈呈式 記念コンサート



©T.Tairadate

2022.11.2(水)

[会場] 横浜みなとみらいホール 小ホール

[開場] 12:30

[開式] 13:30 (15:30 終了予定)

[出演] クアルテット・フェリーチェ

[曲目]

モーツァルト:「アイネ・クライネ・ナハトムジーク」ト長調 K.525 より第1楽章

シューベルト:弦楽四重奏曲第12番〈四重奏断章〉ハ短調 D.703

ハイドン:弦楽四重奏曲第67番 ニ長調 作品64-5「ひばり」より第1.4楽章

主催 横浜市 後援 横浜アーツフェスティバル実行委員会



横浜音楽祭2022パートナー事業

横浜文化賞とは

横浜市では、1952年度(昭和27年度)から、芸術、学術、教育、社会福祉、医療、産業、スポーツ振興などの文化の発展に尽力し、その功績が顕著な方々に「横浜文化賞」を贈呈してきました。また、1991年度(平成3年度)の第40回からは、現在活躍中の若年層又は中堅層で、さらに今後の活躍が期待される方々に「横浜文化賞文化・芸術奨励賞」を贈呈してきました。

プログラム

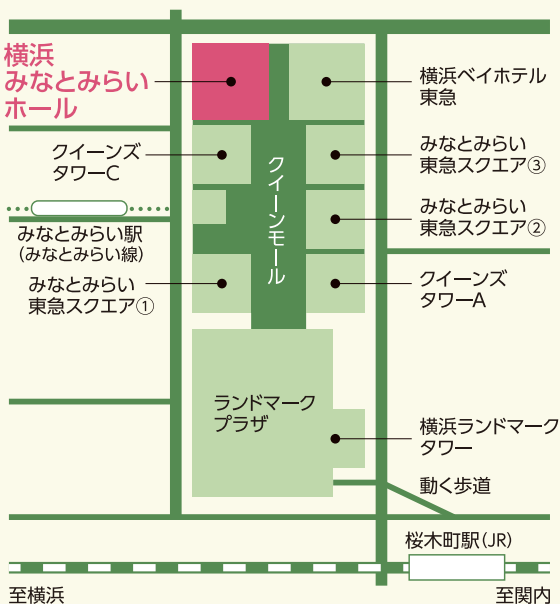
第1部 式典／第2部 記念コンサート(約30分)

アクセス

横浜みなとみらいホール 10/21にリニューアルオープン

横浜市西区みなとみらい2-3-6 クイーンズスクエア横浜

- みなとみらい線 「みなとみらい駅」徒歩3分
- JR・市営地下鉄 「桜木町駅」徒歩12分



記念コンサート 出演者

クアルテット・フェリーチェ

桐朋学園大学音楽学部3年に在学中の弦楽四重奏団。ミュージック・マスターズ・コース・ジャパン(MMCJ)2021に選ばれ、創設音楽監督である指揮者の大友直人、指揮者アラン・ギルバート、ヴァイオリン奏者鈴木学の各氏、また日本を代表する弦楽四重奏団「クアルテット・エクセルシオ」に指導を受ける。カルテット名を決めるにあたり、現在桐朋学園大学で室内楽を指導している磯村和英氏から「クアルテット・フェリーチェ」と命名された。2021年10月、MMCJ2021修了生とクアルテット・エクセルシオによる演奏会に出演し、クアルテット・エクセルシオとメンデルスゾーンの弦楽八重奏曲を共演。桐朋学園大学学内成績優秀者による室内楽演奏会に出演。第42回霧島音楽祭では奨学金を得て参加。クラシック・ヨコハマミュージアムコンサートin三渓園に出演。第4回K室内楽コンクール第1位受賞。ザルツブルク＝モーツァルト国際室内楽コンクールinTokyo2022にて第2位(最高位)。2022年5月、名古屋宗次ホールにて、名古屋デビュー公演を開催。サントリーホール室内楽アカデミー第7期フェロー。現在、山崎伸子、磯村和英の各氏に師事。



五月女 恵



清水 耀平



蕨野 真美



川邊 宗一郎

申込方法

横浜市在住、在勤、在学の方対象で、お一人につき、2名様までのお申込みができます。 ※未就学児のご入場はご遠慮ください。

1 電子申請・届出システムからの申込み

10月7日(金)までに右記の二次元コードからお申込みください。





2 往復はがきによる申込み

- 郵便番号、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、希望人数(2名まで)を明記。
- 在勤・在学の方は、勤務先・学校名を記載。
- 手話通訳必要、車いすでの来場がある場合、明記。●返信用はがきには住所、氏名を明記。

【締切日】10月7日(金)必着 【抽選結果の発送】10月20日頃を予定

【申込み先】〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

「横浜市文化観光局 横浜文化賞担当」 TEL.045-671-3714

 返信	〒000-0000 お申込者の 郵便番号・住所・氏名	●郵便番号、住所 ●氏名(ふりがな) ●電話番号 ●希望人数 ○人(2名まで) (市内在住でない方は) ●勤務先又は学校名 以下は、該当者の方のみ ご記入ください ●手話通訳必要 ●車いすで来場します	 往信	横浜市中区本町6-50-10 横浜市文化観光局 横浜文化賞担当 行
---	----------------------------------	---	---	--

(裏面) (表面)

【注意点】

1. 予めご自宅等で検温をお願いいたします。当日、発熱(37.5℃目安)、風邪の症状がある場合又は体調不良の場合は、ご来場をお控えいただきますようお願いいたします。
2. マスク着用又はハンカチで口を覆う等の咳エチケットをお願いします。
3. 入退場時など可能な限り1m程度の距離の確保にご協力ください。
4. 大声での会話等はご遠慮ください。
5. いただいた個人情報、本事業で使用するほか、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、必要な場合に限り、保健所などへ情報提供します。これらの目的以外で使用はいたしません。
6. 新型コロナウイルス感染症の状況によっては、贈呈式・記念コンサートが中止になる可能性があります。